教員年間活動計画ならびに報告

【令和6年度】

氏名	我部　篤	所属	生物応用化学科	職位	准教授

職務	項目例	割合【%】		活動内容
教育	授業担当 卒業研究 専攻科研究 授業改善 教材開発 教科書執筆 など	計画	30	授業担当 卒業研究4名、専攻科研究基礎2名、専攻科研究1名
		実績		
研究	自主研究 外部資金研究（科研費ほか） 共同研究 技術相談 論文・解説・著書学会等発表 特許など	計画	30	論文投稿 外部資金獲得 共同研究 論文査読 special editor
		実績		
学生生活指導	学級担任 学生相談 課外活動指導 コンテスト指導 など	計画	15	4C担任 水泳部顧問 英会話部顧問 茶道部顧問
		実績		
校務／管理運営	主事，センター長，室長 学科長， 委員長 学級担任 主事補，センター委員，室員 委員会委員 など	計画	10	企画委員 大学・高専機能強化支援事業WG
		実績		
社会活動	学会での活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流活動 学外団体活動 など	計画	10	化学工学会九州支部幹事 国際交流活動（学生の海外研究者との協働研究参画） フランス トゥールーズ工科大学よりリサーチインターン学生受入れ タイ王国より リサーチインターン学生受入れ
		実績		

教員業務内容報告書

報告者氏名	我部　篤	所属	生化	職位	准教授	報告年度	令和5年度

分野	計画		実績		記載事項例
	エフォート	内容	エフォート	内容(計画からの変更点)	
教育	30	創造化学実験・1単位 化学工学1・2単位 品質安全工学・0.5単位 工業物理化学2・1単位 産業財産権・工業倫理・0.75単位 化学工学特論・1単位 創造化学実験・1単位 卒業研究(本科生4名) 専攻科研究(専攻科生2名)	30	授業:計画通り実施 専攻科2年生において席次主席と発表最優秀者として表彰	担当科目名・単位数 卒業研究・専攻科研究指導学生数 教育方法改善内容
研究	20	論文 学会発表 共同研究(企業) 共同研究(国内外大学) 科研費(若手研究) 特許 外部資金	20	Langmuir 2023, 39, 40, 14284-14296 化学工学会学生発表大会発表(口頭) ホーチミン工科大学国際シンポジウム発表(口頭) 科研費(若手研究)採択 長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会 教育助成金採択 住友化学　共同研究　実施 グルコースの製造　特許出願(S47737JP01) エタノールの製造　特許出願(S47738JP01)	論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金
学生生活指導	10	水泳部顧問 英会話部顧問	10	水泳部顧問 英会話部顧問 を担当	クラブ顧問 コンテスト指導
校務・管理運営	25	5C担任 企画委員	25	担任業務 企画委員 を担当	主事 その他の長 学科長 委員長 部会長 主事補等 担任 委員会委員 部会員
社会活動	15	学会活動(化学工学会九州支部幹事) 国際交流(海外大学との交流、学生の参画) 論文査読	15	学会活動(化学工学会九州支部幹事) 国際交流(海外大学との交流、学生の参画) →アリカンテ大学、モンタナ州立大学.得られたデータについて学生がまとめて英語でやりとりを遂行 炭素材料学会「高専発カーボンの世界発信」寄与 Carbon 誌　論文査読 Scientific Reports 誌 論文査読 ゲストエディター:A special issue of Nanomaterials (ISSN 2079-4991), Special Issue ″Carbon Nanomaterials for Electrocatalytic Application″ トゥールーズ工科大学リサーチインターン生受入れ整備	所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。